

【 第32回オリンピック(東京2020) 】

2021年7月24日～8月8日 日本・東京

試合結果報告 7 月 29 日 (木)

JAPAN	vs	韓国
11	1st	12
13	2nd	15
	ex	
	ex	
24	TOTAL	27

個人得点

No.	NAME	1st	2nd	ex	ex	TOTAL
4	角南 唯					0
5	塩田 沙代					0
9	横嶋 彩	1	2			3
12	板野 陽					0
18	田邊 夕貴					0
21	池原 綾香					0
24	原 希美	1	1			2
25	大山 真奈		1			1
27	佐々木 春乃	1	2			3
28	永田 しおり					0
30	亀谷 さくら					0
34	近藤 万春	3	4			7
40	藤井 紫緒	3	2			5
81	石立 真悠子	2	1			3
TOTAL		11	13	0	0	24

戦況

勝って予選リーグ突破を手繰り寄せたい日本と、連敗脱出を狙う韓国のライバル対決は、序盤から両チームGK(日本・亀谷、韓国・チョン)の好セーブもあり、一進一退の攻防が続く。17分過ぎ、6-6から韓国は、亀谷の好セーブのリバウンドをリュウがうまく処理して勝ち越すと、7mT、ポストなどで4連取、10-6と試合の主導権を奪う。日本は、藤井を投入して、強烈なミドルでリズムをつかむと、石立とのスカイプレーなどで食らいつく。29分過ぎには今大会初登場の横嶋がサイドから回り込んでのミドルを叩き込み、11-12と1点差に追い上げて前半を終了する。

後半立ち上がりリズムに乗って一気に逆転したい日本だったが、テクニカルミスから韓国に連続得点を許す苦しい展開。日本のDFが徐々に鈍くなるのを逃さず、リュウ、イの打点の高いミドルが日本ゴールに襲い掛かる。懸命に反撃を試みるが、中央に攻撃が集中してしまい、簡単にボールを奪われる。そんな中でも数少ないチャンスをLW近藤が着実に得点につなげるが、なかなか連続得点を奪えない。16分過ぎにようやく19-21と2点差まで追いつけるが、退場者を出してしまい、またもリズムが狂う。結局最後までイ、リュウの波状攻撃を抑えることができず、24-27で敗れた。これで公式試合の韓国戦は8連敗となった。

報告記入者 :

羽田